

熊本城

第15回 特別企画展



本妙寺



益城町

平成28年
5月18日水
↓7月9日土

名古屋大学減災館

【主催】名古屋大学減災連携研究センター

2016年4月14日21時26分に熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード6.5(震度7)の地震が起こりました。その二日後の4月16日1時25分に、再びマグニチュード7.3(震度7)の地震が熊本地方を襲いました。

その後も、熊本県から大分県にかけて、九州を横断する形で強い地震の揺れが継続して起こり、被害が拡大しました。最初の地震の揺れにより、被害を受けた建物の多くは、二度目の地震で倒壊しました。強い揺れが継続していることから、自宅で生活することが難しい人は、依然として避難生活を送っています。

本企画展は、熊本地震の災害対応・復旧復興の一助となるように、名古屋大学減災連携研究センターが地震発生直後からすすめている調査研究から把握される、熊本地震の特徴や被害の特徴などを速報として紹介するものです。また、同様の地震は、東海地方でも起こる可能性があります。一人一人が日ごろから地震対策をすすめることが大切です。

平成28年 熊本地震

designed by M.A



減災連携研究センターでは、減災館2階に平成28年熊本地震に関する情報集約拠点 (MeDIC) を立ち上げました。

こちらでは、新聞、雑誌、各種機関の報道資料、写真など、この大震災に関する各種情報をできる限り収集・発信しています。また、減災館では近い将来、この地域に起きうる南海トラフの地震に関する情報や地震に対する備え等についても情報を提供しております。お気軽にお越しください。

※情報集約拠点 (MeDIC) の公開時間などは、減災館の開館時間と同じです。
自動車の駐車場及びバスの待機場はありません。必ず公共交通機関をご利用ください。



熊本城



益城町

第15回特別企画展 平成28年熊本地震

5.18 ²⁰¹⁶水 → 7.9 土



名古屋大学減災館

名古屋市千種区不老町
TEL:052-789-3468

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/>

■入場無料 ■開館時間:13:00~16:00(入場は閉館の30分前まで)

■休館日:日・月曜日、祝日、第2・第4火曜日(但し、学校行事の関係で休館日が変わる場合がございます。最新の情報は、ホームページでご確認ください)

■自動車の駐車場及びバスの待機場はありません。必ず公共交通機関をご利用ください。また減災館の見学について、大学内の他部署(大学本部・広報部・交通担当室・守衛室など)への問い合わせはお控えください。